

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	2009鳥取・因幡の祭典
-----	--------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 H18 ~ 至 H21

担当部	企画推進部	担当課	鳥取・因幡の祭典推進局
担当係	内線	2308	課 30010
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)	
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり	
	細節名	第4 地域資源を活かした観光交流の振興	
	施策名	鳥取自動車道開通を見据えた観光戦略の推進	該当ページ 129ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		1 広域交流観光の展開	
事業区分	新規	継続	施策 31-04-04

観光客入込客数 151万人 (224万人) 200万人 (270万人)
 (平成16年度から鳥取砂丘にカウンターを導入したことに伴う数値見直し)

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
鳥取県東部1市4町が連携し、地域住民総参加により鳥取自動車道開通後を見据えた郷土づくりを実践するとともに、その取組みを積極的に内外に示し地域経済の活性化に資する。	事業内容 ・推進体制の整備による事業の推進 (実行委員会、庁内推進本部) ・各分野取組みの検証・修正 ・事業の部分実施 ・広報宣伝	事業内容 ・推進体制の整備による事業の推進 (実行委員会、庁内推進本部) ・各分野取組みの検証・修正 ・事業の部分実施 ・広報宣伝	事業内容 ・推進体制の整備による事業の推進 (実行委員会、庁内推進本部) ・事業の総合実施 ・広報宣伝			(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の概要						
1 正式名称	2009鳥取・因幡の祭典					
2 テーマ	ゆっくり ゆったり とっとり体験 ～砂丘と食と温泉と～					
3 開催場所	県東部地域及びその関連地域					
4 開催期間	平成21年4月～22年3月					
5 開催主体	2009鳥取・因幡の祭典実行委員会					
6 内容	・イベント・体験観光・コンベンションの展開					
事業の対象者(交付先)	全ての市民 (2009鳥取・因幡の祭典実行委員会)					
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求 予定額	H22予算要求 予定額	H20～H22合計	
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	29	5	5		10	
財源内訳(イット)						
一般財源	29	5	5		10	
国庫支出金						
県支出金						
起債()						
その他(基金)						
目標値						
活動の指標(アウト)	・観光ルート・受入れ体制整備 ・イベント開催 ・コンベンション開催	・40ルート ・80イベント ・70コンベンション	・40ルート ・80イベント ・70コンベンション	・40ルート ・80イベント ・70コンベンション		
効果(アウト)	観光入り込み客数 (2009鳥取・因幡の祭典実行委員会としての目標値)	252万人(対前年104%)	263万人(対前年104%)	302万人(対前年115%)		
特記事項	前回設定値	222万人(対前年104%)	230万人(対前年104%)	240万人(対前年104%)	280万人(対前年115%)	